

5-4 新型コロナウイルス感染症対策

本学院では、これまで政府の方針、大阪府の指導・通知等に基づき、様々な感染症対策を講じて、教育活動を行って参りました。

2023年5月8日より、新型コロナウイルス感染症は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に関する位置付けが5類感染症に変更されたことを踏まえ、学校保健安全法施行規則に規定する学校において予防すべき感染症「第二種」の感染症に位置付けられました。

今後も政府の方針、大阪府の指導・通知等に基づき、本学院において適切な感染防止対策を講じて、学生の皆さんが安心して学生生活を送ることが出来るよう努めて参ります。

感染防止対策について、学生の皆さんのご協力をお願いします。

1. 平時から求められる基本的な感染症対策

(1) 手洗い等の手指衛生

ウイルスが付着したものに触った後、手を洗わずに、目や鼻、口を触ることにより感染することもあります。このため、手指で目、鼻、口をできるだけ触らないようにするとともに、接触感染を避ける方法として、手洗いを徹底してください。

尚、手指用の消毒液は、流水での洗いができない際に補助的に用いられるもののため、基本的には流水と石けんでの手洗いを徹底してください。

(2) 換気の確保

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、接触感染のほか、咳、くしゃみ、会話等のときに排出される飛沫やエアロゾルの吸入等とされており、換気の実施は、引き続き有効な感染症対策となります。このため、気候上可能な限り、常時換気に努めください。困難な場合はこまめに(30分に1回以上、数分間程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行います。授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はありませんが、気候、天候や教室の配置などにより換気の程度が異なることから、必要に応じて換気の方法について本学院の教職員と相談してください。

(3) マスクの取扱い

学内の学校教育活動においては、学生の皆さんに対して、マスクの着用を求めないことが基本となります(マスク着用は任意)。

但し、登下校時に通勤ラッシュ時等、混雑した電車やバスを利用する場合など、社会一般においてマスクの着用が推奨される場面では、マスクの着用を推奨します。また、臨床実習等において医療機関や高齢者施設を訪問する場合などにおいては、マスクの着用をお願いしています。尚、事情により、こういった臨床実習等において、マスクの着用が難し

い場合には本学院に相談してください。

(4)咳エチケット

他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする際、ティッシュ・ハンカチや袖、肘の内側などを使って、適切に咳エチケットを行ってください。

(5)清掃

消毒は、感染源であるウイルスを死滅させ、減少させる効果がありますが、学校生活の中で消毒によりウイルスを完全に死滅させることは困難です。このため、清掃により清潔な空間を保つことも重要です。

(6)健康管理

日頃から栄養バランスを考えた食事をしっかり3食摂り、睡眠時間を十分に確保し、抵抗力を高めて感染しないよう心掛けてください。また、発熱や咽頭痛、咳等の風邪症状等や、普段と異なる症状がある場合などには無理をせずに、自宅で休養することが大切です。

2. 公欠及び療養・自宅待機期間(出席停止期間)の取り扱い

公欠については、原則として医療機関等を受診し、PCR検査又は抗原検査を受けた後、その検査結果及び医師の診断に基づき、医療機関等の指示に従うものとします。但し、原則として、出席停止の基準としては、

「発症日を0日目(無症状者は検体採取日を0日目)として、発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日(24時間)を経過するまで。」

となります。

療養・自宅待機期間が終了し、登校を再開したら、速やかに公欠届を学校へ提出してください。その際、公欠届には、医療機関等が発行した検査結果や診断書等を添付してください。

3. 臨時休校の判断について

臨時休校は、原則として学校医の判断によるものとします。尚、臨時休校、自宅待機等の連絡は、Google Classroom 等を通じて担任より行います。

4. 遠隔による授業(Web 授業)、課題、連絡等について

- ①臨時休校、自宅待機期間中の課題等の連絡は Google Classroom を通じて担任より行います。
- ②臨時休校、新型コロナウイルス感染症等の感染が疑われる際や体調不良時、その他、

本学院が指定した講義等は、Zoomにてオンライン授業を受講してください。

5. 遠隔授業に関する注意事項

- ①受講学生のみ提供されている遠隔授業の URL、ミーティング ID、パスワードを第三者に提供しないこと。
- ②遠隔授業を学校の許可なく撮影・録音・録画し、それらをインターネット上で公開しないこと(授業コンテンツ、教員の言動、クラスの受講の様子も含む)。
- ③遠隔授業で提供された資料等を、学校の許可なく第三者に再配布しないこと。

6. その他

その他、本学院からの指示があれば、それに従ってください。